

## 「コミわか」この一年を振り返って

### 区長部

#### 農業振興や高齢化社会に向けた

新たな課題にも取り組み始めました 区長部長 栗野原 潤

平成27年は戦後70年の節目ということもあり関連行事を実施しました。また少子・高齢化の進展に伴い課題となってきた福井県連、農業振興といったことにも取り組んできました。

- 1) 「あいさつ運動」、「小さな一步高齢者支援運動」は2年目を迎えて「コミわか」と各区がそれぞれに活動することで地区全体に浸透してきたように思います。
- 2) 地域福祉懇談会、コミわか福井推進会議などを通じ、福祉ワーカー、民生児童委員との連携強化に努めると共に、区長部へのゴミ関連事業の移管に伴う清掃センターなどの環境施設見学会の実施、長野パルセーロの応援、各部会のイベントへの協力も行ってきました。
- 3) 本年度は「みどりの移動市長室」を行いました。市長には昨年度末に新規事業として立ち上げた「楽農ボランティア」の取り組みを現地のリンゴ畠で視察をしていただき、うわの公民館において地区が抱える農業の課題などについて意見交換を行いました。「りんご祭り」、「路地販売」等の活動についても積極的に支援しました。
- 4) 毎年実施している「戦没者追悼式」終了後に「元ゼロ戦パイロット」の原田要さんの講演会を開催しました。また若槻郷土史研究会との共催で「戦中・戦後の体験談」と「資料展」を檀田地区センターで開催し、大勢の方においでいただきました。体験された方々の話を聞くにつづけ、戦争の無意味さ、虚しさを実感しました。
- 5) 防災部会では多種の防災研修会を行い、非常時に応できるように取り組みました。また、本部と各区の非常連絡用にトランシーバーを全区に配備して、災害時の情報連絡体制を強化しました。その他にも、消防団の行事や訓練にも参加するなど、災害への備えとなる地域力向上に努めきました。



「元ゼロ戦パイロット」原田さんの講演  
(戦没者追悼式)



「楽農ボランティア」の取り組み視察にて  
(みどりの移動市長室)



信州大学出前講座(防災研修会)

### 生活安全部

#### 生活安全部会のこの一年

生活安全部長 上原 幸善

生活安全部では、地域住民の皆さんの安全安心な暮らしを柱とした事業を二つの部会に分かれて取り組んできました。

- ①防犯部会では、歩いて見守るパトロール、車で見守るパトロール、青少年の非行防止パトロールとして、下校時の通行の見守りや危険箇所の点検等を定期的に行ってきました。

また、振り込め詐欺防止対策や呼びかけを行いました。

- ②交通安全部会では、児童への街頭指導、白線塗布事業、各区公民館にて防犯教室と交通安全の啓発指導を実施してきました。

- ③本年度、9月、徳間・若槻団地付近に変質者が出現したため、生徒の下校時に合わせ、関係区長の協力も得て、パトロール体制をとつて警戒にあたりました。

また、1月には、消防署前交差点で下校時、青信号で横断中の児童が、飲酒運転の車にはねられる事故が発生しました。地区内でこのような事案が起きたことを教訓として、しっかり受け止めていきたいと思います。

改めて、日々の安全安心な暮らしへの心遣いと、安全指導の必要性を学んだ一年でした。

